守った比例議席

6期目の当選を果たし支持者とともに万歳する高橋千鶴子氏（左から2人目）、（その右から比例候補の）ふなやま由美、松井芳明両氏、岩渕友参院議員、左は中島康博氏＝22日、仙台市

東北の命綱の議席守る

高橋氏「首相の狙い止める」

「東北のこの議席を守ることができて、心から感謝を申し上げます。22日投開票された衆院選東北ブロックで高橋千鶴子氏＝前＝が6期目の当選を果たし、「東北の命綱」の議席を守り抜きました。

午後11時11分、「当選確実」が報じられ、党岩手県委員会の事務所に駆けつけた高橋氏は、支持者と並んで万歳を繰り返しました。

高橋氏は、激戦の疲れも吹き飛んだ様子の声で「新しい国会がどんな形になっても、そこに日本共産党の議席があることが絶対に必要です。市民と野党の共闘を進めてこそ、安倍政治に絶対に無駄にはなりません。先頭に立って共闘をさらに進めて、立憲主義を守り戦争法を廃止し、安倍首相のねらいを必ず食い止めます」と新たな決意を語りました。

東北ブロックの中島康博氏は、「いろいろな新しい流れによる選挙戦で、まずは東北ブロックで高橋さんが当選確実となったことを喜びましょう」と語りました。

選挙事務所で9期目の当選を決め、万歳で喜び合う穀田氏（中央）ら＝22日午後8時すぎ、京都市中京区

「再稼働止める議席だ」

北陸信越　藤野氏、再選果たす

「やったー。北陸信越の宝の議席守った」。前回総選挙で11年ぶりに議席を回復した北陸信越比例代表で藤野保史氏が見事再選を果たしました。

23日午前0時すぎ、当選確実の報が流れた長野市の選挙事務所。開票速報を今かかかと待っていた若者や支援者、党役員から「ばんざーい。ばんざーい」と大歓声が起こり、握手、抱き合い、互いの健闘をたたえました。

藤野氏は、「みなさんのお力で貴重な共産党の議席を獲得できたことに感謝申し上げます」とあいさつ。選挙戦で訴えてきた安倍暴走政治ストップ、原発廃止、総選挙前に「働き方改革」関連」括法案要項をとりまとめました。しかしこれは長時間労働を一層ひどくする内容です。

残業の上限時間は、休日労働を含んで2～6カ月平均で80時間、単月で100時間未満です。これは厚労省が定めている「過労死」の認定基準を残業の上限に転用したもので、「過労死ライン」まで働かせてもいい」というお墨付きを企業に与える内容です。

さらに問題は、労働時間規制の対象外にし、残業代なしで働く「高度プロフェッショナル（高プロ）制度」の新設、どんなに長時間働いても労使が合意した時間だけ働いたとみなす企画業務型裁量労働制の適用拡大です。企業の労働時間管理責任を免責する方向では、「過労死」はなくせません。

本物の改革こそが必要

「過労死」をなくすために求められているのは、労働基準法に残業の上限時間を週15時間・月45時間・年360時間と明記することです。ヨーロッパのような年続11時間の「勤務間インターバル」の確保は不可欠です。

残業代は1日8時間を超えたら割増を50％に、サービス残業が発覚したら支払額を2倍にすること、労働時間を正確に記録するために、企業に労働時間管理台帳をつくることを罰則付きで義務付けることも必要です。本物の働き方改革こそが急がれます。

共闘広げ自民政治打破

近畿比例9選の穀田氏決意

当選を確実にして花束を受け取る宮本氏（中央）。祝福する大門実紀史参院議員（左端）ら＝22日、大阪市

「おめでとうございます」「お疲れさまでした」。午後8時すぎ、開票速報を受けた穀田氏（定数28、1減）での当選確実の報が流れた。

近畿ブロック比例（定数28、1減）での当選の報を受けた穀田さんは、「政治を変えるのは市民と野党の共闘にこそあると訴えて、大きな共感を広げました。

党対委員長・選対委員長として市民と野党の共闘をすすめる上での役割を果たし、9期目の当選となった穀田さんは、「政治を変えるのは市民と野党の共闘にこそあると訴えて、大きな共感を広げました。新たな国会でさらに共闘を発展させ、自民政治を打ち破りたい」と決意を語りました。

事務所に駆け付けた入澤ちひろさん（27）は「青年のリアルな実態を、引き続き国会に届けてほしい」と期待を寄せました。

森友・加計 再び追及へ

4選の宮本岳氏が決意

「やったー」「おめでとうございます」。22日午後8時すぎ、衆院選比例近畿ブロック（定数28、1減）で2人目となる宮本岳氏（57）＝前＝の当選確実が報じられると、大阪市内のプロック事務所には拍手と歓声がわきました。

4期目の当選となった宮本氏は午後9時40分すぎに事務所に到着し、祝福を受けるなか、「一つ一つ、一歩一歩、問題の追及と、論戦の場をおうえんくださいと訴えてきました。再び追及し、一連の国政私物化疑惑の徹底究明を訴え続けてきました。

宮本氏は、森友・加計問題を国会で最初に追及し、「国政私物化疑惑の徹底究明を訴え続けてきました。

野党共闘で改憲阻む

九州沖縄　再選の田村氏決意

安倍政治ストップ

選挙区で再選を果たすとともに、定数1減で20となった比例で1議席を獲得した日本共産党の田村貴昭氏が再選しました。

午後11時すぎ、日本共産党福岡県委員会の会見場でマスコミ関係者らが見守る中、沖縄ブロック1区での赤嶺政賢氏の当選確実の報が伝えられ、比例での再選が決まると、集まった支援者らから喜びの拍手が湧き起こりました。

万歳三唱のあと田村氏は、「共闘に逆流が持ち込まれる中、立憲勢力が頑張って共産党、立憲民主党、社民党が選挙協力し、次に当選確実の報が伝えられ、比例での再選が決まると、集まった支援者らから喜びの拍手が湧き起こりました。

万歳三唱のあと田村氏は、「共闘に逆流が持ち込まれる中、立憲勢力が頑張って共産党、立憲民主党、社民党が選挙協力し、次に当選確実の報が伝えられ、比例での再選が決まると、集まった支援者らから喜びの拍手が湧き起こりました。

思う。今から改憲をとうやって阻んでいくのか、これは野党共闘しかない。新たなたたかいを国民や市民とともに進めていくということです。

8県で開票きょうに

定期便欠航、投票箱運べず

22日投開票の衆院選で、台風21号の影響により、愛知、三重、兵庫、山口、愛媛、佐賀、宮崎、沖縄の8県で開票作業が23日にずれ込みました。離島と結ぶ定期便が欠航するなどして投票箱を開票所に運べないのが理由。現行の小選挙区比例代表並立制下では初めての事態です。

これに伴い、愛知12区、三重4区、兵庫5区、山口3区、愛媛1区、同2区、同4区、佐賀2区、宮崎2区、沖縄1区、同3区、同4区の12選挙区の比例代表選挙が23日にずれ込みました。

公職選挙法65条は、開票については、すべての投票箱がそろった日、または翌の翌日に行うと規定している。

投票所周辺の冠水や停電が影響したケースもあった。

公職選挙法65条は、開票については、すべての投票箱がそろった（定数28、立候補30人）が22日告示（29日投票）され、日本共産党から斎藤ひろし（57）＝いずれも現＝両氏が立候補しました。

両候補は第一声で、▽国保税1人1万円引き下げ▽子どもの医療費を高校卒業まで無料▽国保料の1世帯1万円引き下げ▽子どもの保険料の均等割を守る▽学校給食費の無料化▽学校給食費の無料化・なしの公約を訴えました。

懸念抱えて〝見切り発車〟

日本専門医機構は、2018年4月からの「新専門医制度」実施に向けて、内科や外科、小児科など19領域（診療科）の研修プログラムを受ける「専攻医」の登録を開始しています。地域医療の崩壊につながる」との批判を受け実施が延期されていた同制度。多くの問題が残ったままです。

（北野ひろみ）

専門医機構が一元的に審査

専門医制度は、これまで資格を希望する医師に対し、診療領域ごとに各学会が方針や基準を定め、運用・認定し、受けた医師に対して、3年以上の「後期研修（専門医研修）」を受けることを求めています。

専門医制度は、①各学会が独自に専門医の養成や認定を行っていたため基準が不統一で質にばらつきがある②100を超える専門医があり、患者や国民がわかりづらい―などが問題視され、検討されてきました。

しかし当初の新制度案は、日本医師会や四病院団体などから「研修を実施する『基幹施設』が限定的で、地方や中小病院の医師が都市部の大学病院などに派遣され、地域医療に影響を及ぼしかねない▽病院の医師が診療をかかげて、第三者機関の日本専門医機構（以下、機構）が、専門医取得に必要な研修プログラムの審査などを一元的に取り扱います。医師免許取得後に2年間の「初期研修（臨床基本研修）」（必須）を新専門医制度は、「標準的な医療を提供できる医師」の養成をかかげて、第三者機関の日本専門医機構（以下、機構）が、専門医取得に必要な研修プログラムの審査などを一元的に取り扱います。医師免許取得後に2年間の「初期研修（臨床基本研修）」（必須）を受けた医師に対して、さらに3年以上の「後期研修（専門医研修）」を受けることを求めています。

専門医制度は、①各学会が独自に専門医の養成や認定を行っていたため基準が不統一で質にばらつきがある②100を超える専門医があり、患者や国民がわかりづらい―などが問題視され、検討されてきました。

しかし当初の新制度案は、日本医師会や四病院団体などから「研修を実施する『基幹施設』が限定的で、地方や中小病院の医師が都市部の大学病院などに派遣され、地域医療に影響を及ぼしかねない▽専門医の養成や認定を行っていたため基準が不統一で質にばらつきがある②100を超える専門医があり、患者や国民がわかりづらい―などが問題視され、検討されてきました。

再検討しても不透明の指摘

機構は理事を刷新し、医療関係者や自治体の意見も聞きながら再検討。専門医の資格取得は義務としないことなど整備指針を定めました。

この検討対しても、医師偏在の問題や、「基幹施設」選定のための審査過程の不透明性、働き方に柔軟性がなく、医師が妊娠・出産と両立させることが困難になるなどの問題が生じかねないと指摘がでています。専攻医が足りなくなる恐れがあり、払しょくされていません。

11日、神奈川県保険医協会の医療問題研究会は新専門医制度が議論になりました。

日本医師会常任理事の羽鳥裕医師は、新専門医制度の狙いについて、〝スーパードクター〟になることが求められる」「国民に高度な医療を受けたい患者・国民と、自信をもって医療を担える医師の養成のためにあるべきだと提起し、「専門医の仕組みの導入によって、現行の医療提供体制のバランスを崩さないようにすることが大切」だと求めました。

「新専門医制度」登録開始

若者の命を奪う異常をただせ

相次ぐ過労死

主張

若者が長時間労働やパワハラで追いつめられて死に至る「過労死」「過労自殺」が連続しています。昨年のクリスマスに自殺し、今月6日に会社が有罪判決をうけた広告大手・電通の女性社員は24歳。新国立競技場の建設に従事し、今年3月に自殺、労働災害と認定された大成建設の下請け会社の男性社員は33歳。急死した労働災害と認定されたあと3年間公表されなかったことが遺族から批判されているNHKの記者は31歳。日本を代表する企業を将来ある若い命が奪われている異常な働き方を一刻も早く是正する必要があります。

「白書」が示す深刻な実態

厚生労働省が今月6日、「過労死等防止対策白書」を発表しました。過労死家族の会などの運動が実って2014年に「過労死等防止対策推進法」が成立し、昨年初めて白書が出されましたが、今回はその2年目となります。

これによると状況はますます深刻です。脳・心臓疾患による労働災害補償は、16年度の請求件数は825件で前年度より30件増え、認定も前年度を9件上回る280件（うち死亡は107人）です。

精神障害はさらに深刻で、請求件数は前年度を71件も上回る1586件、認定も前年度より26件増の498件です。請求、認定とも過去最高を更新しています。自殺者（未遂を含む）は84人、認定件数の23％が29歳以下です。

過労死をうむ原因が異常な長時間労働にあることはすでに明らかです。日本は、労使協定を結べば、1日8時間・週40時間の制限を超えて青天井で残業させることができます。ヨーロッパではEU（欧州連合）の指令で、労働時間は週48時間とし、退社したあと翌日の出勤までの間に11時間の連続休憩時間を設ける「勤務間インターバル制度」を設定し、労働者を守っていることと大違いです。

安倍晋三政権は長時間労働の是正をとなえ、総選挙前に「働き方改革」関連」括法案要項をとりまとめました。しかしこれは長時間労働を一層ひどくする内容です。

残業の上限時間は、休日労働を含んで2～6カ月平均で80時間、単月で100時間未満です。これは厚労省が定めている「過労死」の認定基準を残業の上限に転用したもので、「過労死ライン」まで働かせてもいい」というお墨付きを企業に与える内容です。

さらに問題は、労働時間規制の対象外にし、残業代なしで働く「高度プロフェッショナル（高プロ）制度」の新設、どんなに長時間働いても労使が合意した時間だけ働いたとみなす企画業務型裁量労働制の適用拡大です。企業の労働時間管理責任を免責する方向では、「過労死」はなくせません。

本物の改革こそが必要

「過労死」をなくすために求められているのは、労働基準法に残業の上限時間を週15時間・月45時間・年360時間と明記することです。ヨーロッパのような年続11時間の「勤務間インターバル」の確保は不可欠です。

残業代は1日8時間を超えたら割増を50％に、サービス残業が発覚したら支払額を2倍にすること、労働時間を正確に記録するために、企業に労働時間管理台帳をつくることを罰則付きで義務付けることも必要です。本物の働き方改革こそが急がれます。

オール沖縄 1・2・3区で勝利

4区は議席確定せず

22日投開票された衆院沖縄1区の赤嶺政賢（69）＝日本共産党・前＝、2区の照屋寛徳（72）＝社民党・前＝、3区の玉城デニー（58）＝無所属・前＝の各氏が、小選挙区での当選を確実にしました。4区の仲里利信氏（80）は、大接戦を続けていますが、台風の影響で開票が延期になった地域があるため確定していません。

沖縄では、安倍政権が沖縄の民意を踏みにじり強行する辺野古新基地（名護市）建設の是非が最大争点となり、改めて辺野古新基地ノーの圧倒的民意が示されました。

公示直後には安倍政権が住民の反対を無視して6カ所のヘリパッドの工事を強行した東村高江で、米軍のCH53E大型ヘリの炎上事故が発生。赤嶺氏は「米軍基地と県民との矛盾を力ずくで押しつぶして沖縄を黙らせようとしてきた安倍政権の姿勢が事故につながった」と指摘。「基地のない平和な沖縄をとの願いを国会に届けられるのはオール沖縄1区では赤嶺だけ」と訴え、支持が広がりました。

翁長雄志知事や城間幹子那覇市長、稲嶺進名護市長らのほか、金秀グループの呉屋守将会長ら経済界などが連日、赤嶺氏と上げての支援に入り、党派を超え多くの市民は「赤嶺頑張って」と応援しました。

2区では、自民党の国会議員が2人、県議が1人、市議が3人の公約を訴えました。

愛知・新城市　浅尾・川合氏

愛知県新城（しんしろ）市議選（定数18、軽減▽学校給食費の無料化▽小学校の医療費の18歳までの無料化▽学校給食費の無料化・なしの公約を訴えました。

山形・酒田市　斎藤・市原氏

山形県酒田市議選（定数28、立候補30人）が22日告示（29日投票）され、日本共産党から斎藤ひろし（57）、市原栄子（56）＝いずれも現＝両氏が立候補しました。

両候補は第一声で、▽国保税1人1万円引き下げ▽子どもの医療費を高校卒業まで無料▽国保料の1世帯1万円引き下げ▽子どもの保険料の均等割を守る▽学校給食費の無料化・なしの公約を訴えました。

〝改憲に汗流す〟

安倍首相が強硬姿勢表明

安倍晋三首相は22日、NHK番組で、総選挙で与党が過半数を占めたことについて「安定した政治基盤のもとに、結果を出せという国民の声だった」などと述べました。

安倍首相は改憲について「できるだけ多くの方に賛成していただけるように汗を流す」と強調。「憲法審査会に各党が案を持ち寄り、建設的な議論をしていくことが必要だ」と推進姿勢を示しました。9条1項、2項を残して自衛隊を憲法に書き込む方針について「多数派を得るためには2項を残るという意味。スケジュールありきではなく、北朝鮮の脅威に対し24時間365日頑張っておられる、災害では命かけて頑張って教科書に違憲論が載っているなど記述を一日も早く直すべきだ」と述べました。

安倍晋三首相は22日、NHK番組で、総選挙で与党が過半数を占めたことについて「安定した政治基盤のもとに、結果を出せという国民の声だった」などと述べました。

安倍首相は改憲について「できるだけ多くの方に賛成していただけるように汗を流す」と強調。「憲法審査会に各党が案を持ち寄り、建設的な議論をしていくことが必要だ」と推進姿勢を示しました。9条1項、2項を残して自衛隊を憲法に書き込む方針について「多数派を得るためには2項を残るという意味。スケジュールありきではなく、北朝鮮の脅威に対し24時間365日頑張っておられる、災害では命かけて頑張って教科書に違憲論が載っているなど記述を一日も早く直すべきだ」と述べました。

5市議・補選が告示

山形・安来市　原田・向田氏

島根県安来（やすぎ）市議選（定数21、立候補23人）が22日告示（29日投票）され、共産党の原田きよ子（65、向田さとし（61）＝いずれも現＝両氏が現役と議席の確保をめざし、立候補しました。

両候補は第一声で、▽国保料の1世帯1万円引き下げ▽子どもの医療費の18歳までの無料化▽学校給食費の無料化・なしの公約を訴えました。

三重・伊勢市　黒木・楠木氏

三重県伊勢市議選（定数26、2減、立候補30人）が22日告示（29日投票）され、日本共産党の黒木きよかは、第一声で、▽国保料の1世帯1万円引き下げ▽子どもの保険料の均等割を守る▽学校給食費の無料化・なしの公約を訴えました。

両候補は第一声で、▽国保料の1世帯1万円引き下げ▽子どもの保険料の均等割を守る▽学校給食費の無料化・なしの公約を訴えました。

長野市議補選　竹内氏

長野市議補選（定数3、立候補4人）が、22日告示（29日投票）され、日本共産党の竹内茂候補（65）＝新＝が立候補しました。任期中に病気でとくなった党市議の議席を受け継ぎ、7人の党市議団復活を目指します。

竹内候補は「平和の願いは共産党へ」と強調。中心市街地優先、大型開発ばかり進める市政から「暮らしを守る市政」への転換を訴えました。出発式には武田良介参院議員が応援に駆け付けました。

埼玉・ふじみ野市長選　わたなべ候補　一騎打ちに

埼玉県ふじみ野市長選が22日告示（29日投票）され、無所属・共産党推薦で「住民の声が生きる市政をつくる会」のわたなべ利文氏（72）＝日本共産党元市議＝が立候補しました。他に現職の高畑博氏（56）＝自民・公明・民進推薦＝が立候補しており、一騎打ちになります。

わたなべ候補は市内在住の元教師、学校給食費の無料化などを公約に掲げています。